

土岐善麿短歌賞

連作の部

【佳作】

「Blue Ray」

西頭 陽生

そねみは青ねたみは黄色 殺意は赤 世界はシェイクスピアのパレット
なら僕は流れる血まで猛暑日のような純色の青でありたい

ホワイトキューブ 視線を吸い込むブラックボード 35℃への脱出計画

梅雨明けはガリガリ君ソーダ味色 きみの菌形がもうついている

打ちっぱなしの灰色に飛び散った水が滲んだ。君の輪郭みたいな

海から来て海へと還るサピエンス 海水浴は帰巢本能

あの雲のうちの5つを取って食え 私の味があるはずだから

この橋は宵と深夜の結節点 皮膚呼吸から鰓呼吸へと

流れていく石の数だけ昨日がある 沖積平野を走る終電

踏切の音で眠りにつきたくて ちゃんと夜を切ってよね、遮断機。